

おおさか

発行所: 大阪府看護連盟

〒536-0014

大阪市城東区鶴野西2丁目5番25号

ナーシングアート大阪

電話 06-6964-5655

FAX 06-6964-5665

発行人: 小阪佳代

発行日: 平成24年9月10日

印刷所: 新栄印刷

No. 12-3(通-47)

残暑お見舞申し上げます



ひまわり 花言葉「あこがれ・光輝」 photo 小阪佳代氏

新会長就任にあたって	2	石田まさひろコーナー	8
退任あいさつ	3	大阪府看護連盟平成24年度研修計画	9
新役員紹介	4	研修報告	9
旧役員あいさつ	5	お知らせ	10
新支部長就任あいさつ	6~7	編集後記	10



新会長就任にあたって

大阪府看護連盟会長 小阪佳代

残暑お見舞い申し上げます。皆様いかがお過ごしですか。

私は、平成17年から19年まで幹事を、平成20年から23年まで副会長をさせていただき、この度、前川会長の後を引き継ぎました。

先日来、前川会長と共に「石田まさひろ」参議院議員選挙候補予定者と、ホップ2回(4月11日・6月20日)に参加させていただきました。各支部の会員の方々から、生き生きとした力強いご声援とご支援を頂き、「これが大阪だ!!」という自信が湧いてまいりました。

これは各支部の皆さまが必死になって「基礎研修大阪版」を徹底研修され、実行している成果であることを確信することができました。

第23回参議院選挙では、「基礎研修大阪版」で紹介しておりますレインボー作戦、「大阪必勝7か条」を掲げて、更に前進します。その作戦とは、以下の7項目です。

1. 看護連盟に入会する。
2. 研修会に参加する(連盟基礎研修)
3. 必ず選挙に行く。
4. 絶対に代表を送る。
5. 国政に参加する。
6. 看護の環境を変える。
7. いい看護ができる。

「看護連盟に入っても何のメリットもない」と言われる方がいますが、「看護協会」と「看護連盟」は表裏一体です。「看護連盟活動」は、「看護協会」の目的達成のための政治活動であることを知っていただく努力をします。看護政策を実現させるためには看護連盟の強化が必要です。大阪の今年度会員目標は9,000人を目指しています。

大阪府看護連盟は、皆様をご承知の通り11地区支部と19施設支部を合わせて30支部より成り立っています。私たちの連盟活動は、各支部の皆様のご協力とご努力のもとに、着実に躍進してまいりました。今年度の会員目標数9,000名を達成するべく、これまで以上のご指導とご協力をよろしくお願い致します。

会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

平成24年7月吉日





退任あいさつ

～9年の連盟活動を振り返って～

大阪府看護連盟前会長 前川 マキコ

60歳の誕生日に定年退職し自由な時間を楽しみ、プール歩行に、粘土で作る人形教室を自宅で楽しみ、大阪のおばちゃんに徹していた時に縁あって連盟に大阪府支部長として3年、組織が変わり会長として6年活動に参加し遅々とした中で南野先生、阿部先生、高階先生の当選に涙し、松原選挙はくやし涙を、そして全国で働く看護師の5%が男性であり希望の星 石田候補が決まりホップ活動と一緒に施設をまわりどこか私の心の中でOK、OKと1年後に期待する私が。

9年の長きにわたり活動する場を頂き支援頂きました看護管理者の皆様、会員の皆様、そして、何よりも勤務しつつ連盟活動を支えていただいた役員皆様に心より「ありがとうございました」を そしてともにきざんだ“時間”“思い出”を感謝します。

バトンは小阪佳代会長にしっかりとつなぎました。
皆様のご支援をお願いします。

施設支部の数が日本一の大阪となりました。何とかして声の届く組織を作りたいとのおもいに多くの力をいただきありがとうございました。

多忙な業務の中で支えて下さった看護管理者の皆様、役員、会員の皆様本当に本当にありがとうございました。

いい思い出をありがとう 皆様の未来が輝く事を!!



新役員紹介

～看護の政策実現に看護職を国会へ～

大阪府看護連盟副会長 本 山 裕 子



看護連盟の会員歴は長いのですが、役員は初めてです。しかし、看護職が誇りをもって働ける環境作りのために、微力ですが頑張りたいと思います。

今年の夏はとりわけ暑く感じられて仕方がありませんが、マスコミで電力不足・節電の情報が浸透したのも一因でしょうか?地球温暖化や原子力発電の問題、消費税など世間は大きく動いていますが、人間の生命を守る事が最優先であると思います。そして、看護の役割もそこにあると思います。

看護連盟の使命は看護の政策を実現すべき政治家を輩出することです。そのためには、会員はもとより、多くの看護職の方や、その知人、親戚など広く、深く普及活動を行なっていくことが必要になってきます。看護連盟の活動は「熱伝導」であるといわれます。つまり、私たち役員が自分の考えをしっかりと持ち、熱意をもって会員や各職場の方々に伝える事で、多くの人に行動変容を起こさせる活動とつながるということです。この考えの根底は教育や管理と相通じるところがあります。今、最前線で働

いておられる管理者や教員の皆様が仕事の中で発揮できる機能ではないでしょうか。

どうか、会員一人一人のご支援をお願いしたいと思います。

具体的な行動として、看護の代表者である「石田まさひろ」さんの政策の普及活動を行なって、知名度を高めることです。そして、次の選挙では、看護職代表者を必ず国会に送ることです。皆様のご協力をよろしくお願いします。

～「熱伝導」の源となる「場」で思いを共有～

教育担当幹事 堀 内 淑 子



この度、幹事に就任し教育を担当いたします。よろしくお願いたします。

今!、世間は「全力応援!ロンドンオリンピック」、出場している選手の活躍結果と成果に対する熱い思い、声を、新聞・テレビ・ツイッター等が連日伝えています。もとより選手自身と支援する人々の4年間の心技体一体となった競技への取り組み、日々の努力の積み重ね、オリンピックの「場」に立つのだという『強く、熱い熱い思い』が伝わってこそこのことです。

まさに、看護連盟の活動「熱伝導」そのものです。

看護職能団体である日本看護協会が、会員一人一人の思いを受けて、毎年のように看護政策をまとめた要望書を政府に提出してきてはおります。

しかし、肝心なのは、看護政策を実現できる人、進展できる人を、政策決定の「場」に送り出すこと。人を、政策を、支援する『強く、熱い熱い思い』を、会員に家族や知人に地域の人たちへと熱を伝えていくこと。

「熱伝導」の源となるのは、自分の考えをしっかりと持つこと、思いを伝えることです。

看護連盟の活動に対する考え・思いを共有できる「場」、研修会にひとりでも多くの会員の皆様に参画していただき、『強く、熱い熱い思い』が伝わっていくことを期待しております。

～大阪必勝7か条で連盟活動を邁進～

支部担当幹事 長 田 み ゆ き



はじめまして、この年度、支部担当幹事をお引き受けしました長田みゆきと申します。連盟会員として40年以上加入しております。

7月21日に新役員研修を受け、感動致しました。役員のみなさまが地道にコツコツと築

きあげて来られた足跡が、よくわかりました。研修で受けました熱伝導により参議院選挙候補予定の「石田まさひろ」さんを必ず国政に送ること。また「大阪必勝7か条」をいつも頭の中に入れ、微力ながら自分の手で連盟活動に邁進していく所存です。

どうぞよろしく、御指導下さい。



～大阪府看護連盟の監事に就任して～

監事 岩 下 由 美 子



私が、看護連盟の会員として入会したのは施設で役職に就いた時であり、20年ぐらい前に、支部一員として、日頃は活動できないので、選挙の時電話作戦等の協力をしたことを久しぶりに総会に出席して思い出しました。南野知恵子さんの応援でした。

この度、連盟の監事としての役割をいただいて改めて「会員ハンドブック」を手に入れました。歴代の国会議員としてご活躍いただいた先輩のお名前写真、そしてそれぞれの方の功績をみながら、看護を取り巻く環境の変化や法の改正についてよくわかりました。

そしてやはり、政策実現のためには、看護政策の要望書を国に出すだけでは、何も変わらず、国政に看護師の代表者を送り、政権与党の中で活動してもらうことが重要だと再認識しました。

「熱伝導」という活動を先日の研修の中で教えてもらい自分の考えをしっかりと持たないと人には伝わらないと熱意の必要性を学びました。

私個人としては、監事として連盟活動を見守ること。そして、これまで進んで会員勧誘していなかったが、身近な人に連盟の活動を伝え1人でも会員を増やすことが大切であると考え実行しています。1人が1人の人に伝えること、自分たちの仲間である石田まさひろさんが、選挙に出ることを知ってもらうことが大切だと思います。

会員一丸となり頑張らしよう!!



～大阪府看護連盟役員を終えての想い～

前 教育担当幹事 城戸 滝枝

大阪府看護連盟の役員を引き受けるきっかけは、勢川瑠美子校長の“教育か会計は出きるよね”という一言でした。それから10年(幹事2期6年) 監事(2期4年)が経過し、今私の頭をよぎっているのは「光陰矢のごとし」という言葉です。

看護連盟会員暦は長いのですが、連盟のことは、最初何をしようかわからず戸惑いましたが、役員の皆様の支援があり無事終えることが出来たことに感謝するとともに自分自身「ようやく」という達成感を感じています。

役員経験から学んだことが二つあります。

①選挙での1票獲得することの難しさ

何回かの衆議院選挙や参議院選挙を経験しましたが、その都度看護職の政治に対する関心の薄さや投票行動に結びつかないという事実と直面し、一票獲得することが難しく、選挙速報では眠れず一喜一憂したことが懐かしく想い出されます。



②素晴らしい仲間との出逢い

今まで言葉を交わすことのなかった方々と出逢い、看護職の代表を国政の場に送り出すことは、看護職の自立に繋げるために必要という同じ目標で絆を結んでいったことです。また、東京総会後に買い物や食事・はとバス観光などで楽しい一時を過ごしたことは忘れられません。

新役員の方々のこれからの活躍を祈念するとともに、連盟会員の一人として“石田まさひろ候補”の当選に向けて頑張ります。

～看護連盟役員退任にあたり思うこと～

前 監事 岩本 尹子

現職の頃は、大阪府看護協会の役員として多くの役に付き、随分長い年月沢山の経験をする機会を与えて頂きました。定年を迎えてから、看護連盟の役員(広報担当幹事)のお話があり、我々の代表(当時、南野知恵子議員)を国会に送るお手伝いを少しの間するつもりでしたが、なんと1期3年×3期=9年務めました。私が担当した広報誌のNO.11-2(通-43)最後の編集後記に9年間の大阪府看護連盟の変遷を記し大阪の看護連盟の歴史の一端を紹介しました。これで最後の役員挨拶のつもりが続けて会計監査役の監事をお引き受けし、1期2年の任務をと思ったのですが、身辺の諸々の事情で中途退任となりました。引き受けたことは最後までを信条にしていたのにそれを全う出来ず申し訳ありません。役員の方々、関係者の方々の温かいお支えで10年間の役員としての仕事ができることを幸せに思い今後一層の発展が看護連盟にもたらされることを心から望んでいます。ありがとうございました。今は70歳を超えてしまいましたが今後も会員としてできることをさせて頂く覚悟です。これからを担う若い方々のご活躍を祈念いたします。



旧役員あいさつ

～青年部役員任期を終えて～

前 青年部担当幹事 島崎ひろみ

青年部との出会いは「東京ポリナビワークショップ」参加でした。

若い看護師達が看護の夢、未来の自分たちのあるべき姿、こんな世の中になると良い等、生き生きと思いを語る。未来に向かって、今の自分たちが出来ること等、堂々と発表する姿に感銘を受けました。

大阪にも、このような青年部の活動ができれば…、若い看護師達が夢を持ち生き生きと働けたらどんなに素晴らしいかと思いながら、青年部の立ち上げに取り組んできました。宿泊研修、大阪府ポリナビワークショップ、看護を考える会の地方議員の先生方との合同勉強会、その他、未熟ながらも青年部活動を行ってまいりました。これも役員・会員のみなさまの多大なるご協力ご支援を頂いたお蔭と深く感謝致しております。今後も若い看護師達が夢を持ち、夢を語り、看護の未来を築いていくことに情熱(熱伝導)を持ち続けて行かれますことを期待しております。

長い間お世話になり有難うございました。



新支部長就任あいさつ

～よりよい看護をするために看護連盟の活動が不可欠～

日生病院支部 阿部 恭子

7月より、日生病院支部の支部長を務めさせていただくことになりました。

日生病院は大阪市西区にある350床の病院で、今年の4月から公益財団法人となりました。

私自身は、看護師になった年に看護連盟の会員になりました。昨年7月に役員となり、研修を受けたり、日本看護連盟の総会に参加したりすることで、連盟の役割や活動について、より正しく、詳細に学ぶ機会をえました。

「患者様によりよい看護をしたい」という看護師ならだれもが持つ思いを達成するためには、看護連盟の活動が不可欠であるということ、これからは、私たちがわかりやすく、根気強く、若い世代に伝えていかなければならないのだと、改めて感じています。

これまで活動されてきた諸先輩方から引き継ぎ、その責任は重いですが、役員の方々や皆様の協力を得ながら、施設支部として役割が果たせるように、努力していきたいと思えます。宜しく願いいたします。



～一人ひとりの行動から 看護の未来を築く～

暁明館支部 田村 洋子

平成23年11月、前任者の退職後、支部長を務めさせていただいています。

支部長として、今一番感じていること。それは現場で起きている小さな問題の蓄積は組織や社会全体の大きな問題となること。そのことは一施設のみで起きていることではなく、他の病院の中にも問題となっていると痛感しました。平成24年6月東京で行われた「日本看護連盟総会」に出席させていただきました。「石田まさひろさん」の生の熱い思いを聞き問題を抱えているだけでは何も変わらない。実行して変革を起こしていくために、現場で取り組むことだ

けでなく、国、行政、制度から変えなければいけない事があり、制度を変えるために問題解決能力、実行力のある石田まさひろさんを私たちの実行力をもって応援

していくと強く感じています。一人ひとりの行動で今後の看護の未来が築かれて

いきます。私もその中の一人として行動していきます。ど

うぞよろしく願いいたします。

～プラスのストロークを みんなに～

多根支部 木村 幸子

私は、就職した時から看護連盟への入会をしていますが、連盟の活動はあまりよくわからず業務に追われておりました。今年の7月から施設支部長として役員会に参加させていただいていますが、自分自身何ができるのだろうかという不安と役割の重大さを日々感じております。職場から離れて他施設の方と触れ合いながら私達の職場環境の情報交換をする場となり、よきチャンスでもあると前向きに捉え取り組んでいます。

まずは、当施設内において連盟活動を知ってもらい、代表を国会に送るという大きなプロジェクトに参加させていただく事を前支部長や役員の皆様のアドバイスを受けながら精一杯頑張っていきます。

そして、看護師1人ひとりが自律に向けた職場環境作りのために自分からプラスのストロークを広げられるように努力していきたいと考えています。ご支援、ご指導よろしく申し上げます。



～看護連盟の理解と会員増を目標に～

大阪警察病院支部 畑 知子

初めまして、この度4月から大阪警察病院支部の支部長の任を仰せつかりました畑でございます。

施設支部長としての役割の重大さと責任の重さを感じながら、今まで看護連盟のことをどれだけ、正しく理解していたか自問自答している毎日です。まずは、看護連盟を正しく理解すること、そして会員数を少しずつ増やしていくことを目標にしていきたいと思います。中には、会員であっても私と同じような認識の方々は少なくないと思います。そのため、如何に「看護連盟の役割」を正しく理解して頂き、会員数の獲得が行えるよう、施設支部長として役割を果たしたいと考えております。



当支部においては、会員数の増員が中々難しく活動に苦慮しておりますが、今後は、人から人に行動変容が起こせるように、熱意を持った言葉と行動が実践できるように支部役員共々活動していきたいと思ひます。

知識、経験が乏しい私です。皆様にご迷惑をお掛けすることがあるかと思ひますが、ご支援、ご指導よろしくお願ひいたします。

～政治力の重要性を熱伝導で伝える～

堺ベル支部 新林 文子

今年度6月より就任しました。新林です。このような大きい役割ができるかが、大変不安でいっぱいですが、少しでも大阪府看護連盟の活動に精一杯役立てるように精進していきたいと思ひます。来年度は、選挙です。そのために、準備してきたことを役員の皆様とも協力し、確実に会員の皆様に熱伝導で伝えていくこと。そして、『政治に無関心な若者たち…』無関心でないと思ひます。ただ、『政治のことが分からないから協力できない、とか、別世界でやっていることだよ、私たちの職場環境なんて・生活なんて変わらない』などと言っていることをよく耳にします。そうです。身近でないのです。私たちの先輩たちが、成果あげてきたことを自信持って伝え、そして、一人でも多く看護師を国政に送り、1票の重さを少しでも、一緒に考え、前に進みいかに政治力が大きいたいせつかを伝えていきたいと思ひますので、どうぞご指導よろしくお願ひします。



～みんなの為に役に立ちたい熱伝導をキーワードに～

市東支部 原 洋津子

連盟には今まで多くの研修に参加させて頂いておりましたが、支部活動は去年よりです。

中小規模病院の中で働いているスタッフの為に何か役立ちたいとの思いでした。次の世代が安心して働き続けられるよう連盟活動の中、熱伝導の熱意を伝えるキーワードを根付かせて、「看護の力が日本を元気にする」を確実にする為に頑張りますので皆々様よろしくお願ひ致します。



石田まさひろ コーナー



一応援メッセージ

～石田さん「夢・希望・期待」が膨らむメッセージ～

千里中央支部幹事長 角田 広美

千里中央病院は、看護師の倫理綱領に基づき教育を行っています。そのために、看護にかかわる制度に関心を持ち、社会の変化と人々のニーズに対応できる制度への変革の推進に努めることが求められています。政策推進集会で石田まさひろ氏は、『超少子・高齢社会に看護職が自信と誇りをもって、看護が豊かに行われている社会づくり』を熱く語られました。千里中央支部からも青年部の卒後3年の男性看護師達が参加し、応援メッセージやエール、がんばるコールで盛り上がりました。夢・希望・期待が膨らむメッセージを聞き、赤いジャンパーとリストバンドで、“看護の代表を必ず国政に送ろう”と、一人ひとりが熱伝導していくと誓い、院内の同期看護師達に、熱伝導してくれました。国民の為に必要な政策を看護師として発言していく、看護師の議員が必要です。ホップ・ステップ・ジャンプと、しっかりと応援したいと思います。



～石田さん「医療現場での改革の必要性」を語る～

錦秀会支部 支部長 時本 容子

6月15日の日本看護連盟通常総会で、第23回参議院議員選挙の候補予定者「石田まさひろ氏」が満場一致で承認されました。その後の決起大会では、会場内に“石田まさひろ”を国政におくるぞ”の熱い炎が炸裂しました。

その熱い思いも冷め止まない6月20日のホップでは、一人でも多くの職員に“石田さんを知ってもらいたい”その思いで看護・介護職員が65名集合しました。

石田さんからは「慢性期の医療現場での改革が必要」との挨拶でした。私たちは療養病床の大変さを解って下さっていると言う思いで、石田さんに対する信頼と期待感で会場内が満ちていました。

沢山の課題を伝える事ができ、あっと言う間の1時間でしたが石田さんの“熱い思い”は私達に充分伝わりました。この“熱い思い”を熱伝導で人から人へ伝えていきます。



大阪府看護連盟平成24年度研修計画

平成24年度目標

1. 連盟活動についての理解を深める
2. 衆・参議員選挙を考える

月・日	曜日	時間	対象者	テーマ・講師等
5月25日	金	13:30~16:30	新入職看護職者 第1回	新人研修 テーマ：病む人をささえる笑顔とは… 講師：(株)ケアプロ看護師 平間 佳明
6月29日	金	通常総会時 15:00~	会員他	政策推進集会 石田 まさひろ 候補予定者
7月6日	金	13:30~16:30	新入職看護職者 第2回	新人研修 テーマ：病む人をささえる笑顔とは… 講師：(株)ケアプロ看護師 平間佳明
7月21日	土	13:30~16:30	新役員・支部長研修	大阪府看護連盟役員・支部長の役割 講師：府役員
9月15日	土	13:30~16:30	看護部長・副部長 看護教育 校長・副校長・教務部長	トップセミナー第1回 テーマ：看護新時代 講師：日本看護連盟 大島敏子副会長
10月20日	土	13:30~16:30	看護部長・副部長 看護教育 校長・副校長・教務部長	トップセミナー第2回 テーマ：看護新時代 講師：日本看護連盟 大島敏子副会長
11月21日	水	14:00~16:30	府役員・支部役員・施設リーダー	リーダーセミナー(本部との共催)
12月15日	土	13:30~16:30	中堅看護職者 (10年前後の看護職者)	テーマ：「看護の夢を実現させよう」 講師：神奈川県看護連盟副会長 緑成会横浜総合病院副院長 桃田 寿津代
1月26日 互礼会時	土	午後	会員他	講師：石田まさひろ候補予定者
2月2日	土	午後	看護職者(若手)	第3回 ポリナビワークショップ in おおさか
2月21日	土	14:00~16:00	卒業予定の看護学生 卒後1~2年目看護職者	講師：石田まさひろ候補予定者

ホップ：①4月11日(水) ②6月20日(水) 政策推進集会：6月29日

ステップ：①11月22・23日(木・金) ②12月25・26日(火・水) ③平成25年5月6・7日(月振休・火)

ジャンプ：(決起大会)：平成25年5月6日(月振休) ステップ3回目 ホームページ参照

研修報告

新人研修

テーマ

「病む人を支える笑顔とは」研修を受けて学んだこと、考えたこと

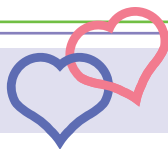
枚方総合発達医療センター 木澤七奈

実際に被災したこともなく被災現場におとずれたことのない私だったが、講義を受けどれだけ悲惨な状態であったかということが少しわかった。被災した方は、身体への影響だけでなく、被災体験やその後の環境などから心も病んでしまう事がある。そこで看護師でなくてもできることはたくさんあると知った。また看護師であるからこそ、目の届かないところに居る病める人に寄り添うこともできるのではないかと考えた。自分自身でも体験したことだが、人の笑顔とはとても安心するものである。特に被災地という状況での安心はとても必要なことだと考えた。グループワークでは、情報の整理が難しく、とても時間がかかった。しかし混乱している場では、まずは情報を整理し、なにが必要かを見極めることが大切であると学んだ。またチームを組みそれぞれのアイデアを出し合うことでより良い対策ができることと学んだ。

今後は、心からの笑顔でいることで患者さんに安心感をもって療育生活を送ってもらえるようにしたい。



お知らせ



①

「石田まさひろ政策研究会」スケジュール予定



ステップ ①平成24年11月22日(木)・23日(金祝)
②平成24年12月25日(火)・26日(水)
③平成25年5月6日(月振休)・7日(火)

ジャンプ 平成25年5月6日(決起大会)

②

特別会員について (平成24年度総会 第四号議案議決)

特別会員は、正会員の経歴を有し、未就業で、公益社団法人大阪府看護協会の会員でない者

③

入会のご案内

看護の夢を実現させるのはあなたです!

現場の声を国政に反映させましょう

<p>日本看護連盟 5,000円</p>	<p>年会費 8,000円</p> <p>賛助会員 1,000円 学生会員 無料</p>	<p>大阪府看護連盟 3,000円</p>
平成24年度の会員入会を受け付けております		
平成24年度目標会員数 9,000名		

入会の手続きについて

入会申込書(継続又は新規)を会費と共に大阪府看護連盟へ提出ください。

1. 入会申込書をお持ちでない方は、大阪府看護連盟へお問合せください。
2. 入会申し込み書に必要事項をご記入いただきます。
3. ご記入いただいた申し込み書を持参または送っていただきます。
4. 年会費は持参時にお支払いいただくか、もしくはお振込みになります。

登録変更手続き

<http://www.nihonkangorenmei-osaka.jp/about>



編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

6月29日大阪府の通常総会を終え7月より平成24年度の連盟活動がスタートしました。会長をはじめ新役員・新支部長もそれぞれの役割で頑張ってお活動しています。

国会では参議院の特別委員会で、高階恵美子議員は少子化対策の中で子育て支援について1つの制度にスリム化することや労働環境の改善(マンパワーの確保)をする等政策効果の出にくい分野の軌道修正等々熱く・力強く語られていました。今後も「看護の質の向上」のために次回の参議院選挙に向けて石田まさひろ氏を国政に送ることを目標に皆さんと共に支援していきましょう!!

今回の機関紙では新旧役員のお挨拶、石田まさひろ氏のホップでの応援メッセージ、研修計画を主に掲載しました。一人でも多くの研修参加をお待ちしています。

I.T

本物の豊かさ やさしく包み込まれる 楽園の寝心地

天然羊毛の中から厳選した原料を使ったムートンアリエス40。1cmに5000本以上の毛が密生しているの、その1本1本がスプリングのように無数の点で身体を支えて、包み込むようなやさしい寝心地です。品質にこだわる東洋羽毛が自信を持ってお奨めする一品です。



東洋羽毛関西販売株式会社

大阪営業所
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-12

☎0120-88-2104

ホームページアドレス <http://www.toyoumo.co.jp>